

【シラバスⅡ】令和8年度 評価規準

| 教科名 地理歴史 | | 科目名 地理総合 | | |
|----------|--|--|--|--|
| 時期・単元 | 内容のまとめ | 知識・技能 | 思考・判断・表現等 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 前期中間まで | <p>【結びつきを深める現代世界】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界 | <p>○国境の種類・領域・主権、日本の位置と領域、排他的経済水域の特徴、日本の領土をめぐる問題、国際関係と紛争の変化、国連が果たす役割、経済のグローバル化と地域ごとの経済的な結びつきについて理解している。</p> <p>○暮らしを支える貿易、貿易の変化と国際分業の成立、自由化する世界の貿易、世界を結ぶ航空交通の発達、貿易を支える海上交通の発達、陸上交通の発達と変化、通信技術の発達と一体化する世界、情報通信技術の発達で変化する生活行動、情報通信技術が生み出す格差、観光のグローバル化、多様化する観光のスタイルについて理解している。</p> | <p>○国境の種類・領域・主権、日本の位置と領域、排他的経済水域の特徴、日本の領土をめぐる問題、国際関係と紛争の変化、国連が果たす役割、経済のグローバル化と地域ごとの経済的な結びつきについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○暮らしを支える貿易、貿易の変化と国際分業の成立、自由化する世界の貿易、世界を結ぶ航空交通の発達、貿易を支える海上交通の発達、陸上交通の発達と変化、通信技術の発達と一体化する世界、情報通信技術の発達で変化する生活行動、情報通信技術が生み出す格差、観光のグローバル化、多様化する観光のスタイルについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> | <p>○国境の種類・領域・主権、日本の位置と領域、排他的経済水域の特徴、日本の領土をめぐる問題、国際関係と紛争の変化、国連が果たす役割、経済のグローバル化と地域ごとの経済的な結びつきについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p> <p>○暮らしを支える貿易、貿易の変化と国際分業の成立、自由化する世界の貿易、世界を結ぶ航空交通の発達、貿易を支える海上交通の発達、陸上交通の発達と変化、通信技術の発達と一体化する世界、情報通信技術の発達で変化する生活行動、情報通信技術が生み出す格差、観光のグローバル化、多様化する観光のスタイルについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p> |

| | | | | |
|---------------|--|--|---|---|
| <p>前期期末まで</p> | <p>【地図と地理情報システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球上の位置と時差 ・地図の役割と種類 <p>【生活文化の多様性と国際理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活文化の多様性 ・世界の地形と人々の生活 <p>【自然環境と防災】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の自然環境 ・地震・津波と防災 ・火山災害と防災 | <p>○緯度・経度の基本的なしくみ、緯度の違い、時差のしくみ、時差が生活に与える影響、球体の地球と平面の地図、さまざまな地図投影法（図法）、身の回りの主題図やさまざまな一般図の表現方法や用途、統計地図の種類、統計地図の比較と使い分け、地理情報システム（GIS）のしくみやこれを支える技術、GISの活用場面について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。</p> <p>○生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について理解している。</p> <p>○生活の舞台となる陸地、営力、変動帯と安定地域、変動帯のプレート境界、地震・火山、安定地域の平野・山地と生活への影響、海の恵みを生かした産業の関わりについて理解している。</p> <p>○日本列島の山地、河川と沖積平野について理解している。</p> | <p>○緯度・経度の基本的なしくみ、緯度の違い、時差のしくみ、時差が生活に与える影響、球体の地球と平面の地図、さまざまな地図投影法（図法）、身の回りの主題図やさまざまな一般図の表現方法や用途、統計地図の種類、統計地図の比較と使い分け、地理情報システム（GIS）のしくみやこれを支える技術、GISの活用場面について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○生活の舞台となる陸地、営力、変動帯と安定地域、変動帯のプレート境界、地震・火山、安定地域の平野・山地と生活への影響、海の恵みを生かした産業について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○日本列島の山地、河川と沖積平野について、多面的・多角的に考</p> | <p>○時差のしくみ、時差が生活に与える影響、球体の地球と平面の地図、さまざまな地図投影法（図法）、身の回りの主題図やさまざまな一般図の表現方法や用途、統計地図の種類、統計地図の比較と使い分け、地理情報システム（GIS）のしくみやこれを支える技術、GISの活用場面について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p> <p>○生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p> <p>○生活の舞台となる陸地、営力、変動帯と安定地域、変動帯のプレート境界、地震・火山、安定地域の平野・山地と生活への影響、海の恵みを生かした産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p> <p>○日本列島の山地、河川と沖積平野について、よりよい社会の実現</p> |
|---------------|--|--|---|---|

| | | | | |
|----------|-----------------|---|--|--|
| | | <p>○地震の種類と特徴，地域で異なる震災の被害，東日本大震災と防災の取り組み，阪神・淡路大震災と防災の取り組み，火山の分布，火山の恵み，火山災害の特徴，火山の恵み・災害と共生する島原市の取り組み，火山灰と共存する鹿児島市の取り組みについて理解しており，地理的技能を身に付けている。</p> | <p>察し，表現している。</p> <p>○地震の種類と特徴，地域で異なる震災の被害，東日本大震災と防災の取り組み，阪神・淡路大震災と防災の取り組み，火山の分布，火山の恵み，火山災害の特徴，火山の恵み・災害と共生する島原市の取り組み，火山灰と共存する鹿児島市の取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> | <p>を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○地震の種類と特徴，地域で異なる震災の被害，東日本大震災と防災の取り組み，阪神・淡路大震災と防災の取り組み，火山の分布，火山の恵み，火山災害の特徴，火山の恵み・災害と共生する島原市の取り組み，火山灰と共存する鹿児島市の取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> |
| 後期プレ中間まで | 【生活文化の多様性と国際理解】 | <p>○河川がつくる地形，海岸の地形，氷河地形，カルスト地形，乾燥地形と生活への影響，海の恵みを生かした産業の関わりについて理解している。</p> | <p>○河川がつくる地形，海岸の地形，氷河地形，カルスト地形，乾燥地形と生活への影響，海の恵みを生かした産業について，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> | <p>○河川がつくる地形，海岸の地形，氷河地形，カルスト地形，乾燥地形と生活への影響，海の恵みを生かした産業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> |

| | | | | |
|---------------|--|--|--|---|
| <p>後期中間まで</p> | <p>【生活文化の多様性と国際理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の気候と人々の生活 <p>【自然環境と防災】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気象災害と防災 ・自然災害への備え | <p>○気候が生活に与える影響，気温のしくみと分布の特徴，降水のしくみと分布の特徴について理解している。</p> <p>○大気大循環・恒常風・季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響、植生と気候の関わり，ケッペンの気候区分、熱帯・乾燥帯・温帯・亜寒帯・寒帯の気候・植生と生活との関わりについて理解している。</p> <p>○地域で異なる気象災害，都市化による水害の変化，台風による水害の課題と取り組み，大雪による積雪の影響と取り組み，災害の被害を軽減するための取り組み，被災地の自助・共助・公助，復旧・復興の取り組みについて理解しており，地理的技能を身に付けている。</p> | <p>○気候が生活に与える影響，気温のしくみと分布の特徴，降水のしくみと分布の特徴について，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○大気大循環・恒常風・季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響、植生と気候の関わり，ケッペンの気候区分、熱帯・乾燥帯・温帯・亜寒帯・寒帯の気候・植生と生活との関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○地域で異なる気象災害，都市化による水害の変化，台風による水害の課題と取り組み，大雪による積雪の影響と取り組み，災害の被害を軽減するための取り組み，被災地の自助・共助・公助，復旧・復興の取り組みについて多面的・多角的に考察し，表現している。</p> | <p>○気候が生活に与える影響，気温のしくみと分布の特徴，降水のしくみと分布の特徴について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○大気大循環・恒常風・季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響、植生と気候の関わり，ケッペンの気候区分、熱帯・乾燥帯・温帯・亜寒帯・寒帯の気候・植生と生活との関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○地域で異なる気象災害，都市化による水害の変化，台風による水害の課題と取り組み，大雪による積雪の影響と取り組み，災害の被害を軽減するための取り組み，被災地の自助・共助・公助，復旧・復興の取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> |
|---------------|--|--|--|---|

| | | | | |
|---------------|--|---|---|---|
| <p>後期期末まで</p> | <p>【地球的課題と国際協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・人口問題 ・食料問題 ・都市居住問題 ・複雑に絡み合う地球的課題 | <p>○地球環境問題の種類，地球環境問題の背景について理解している。</p> <p>○熱帯林破壊が進行する地域とその理由，インドネシアでの取り組みについて理解している。</p> <p>○地球温暖化の原因と影響，地球温暖化の対策と課題，モルディブでの取り組みについて理解している。</p> <p>○エネルギーの種類と資源利用の変化，国によって異なる電力構成，エネルギーの生産と消費の不均衡，エネルギー問題の解決に向けての取り組み，鉱産資源の利用について理解している。</p> <p>○世界の人口分布と人口増加の傾</p> | <p>○地球環境問題の種類，地球環境問題の背景について，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○熱帯林破壊が進行する地域とその理由，インドネシアでの取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○地球温暖化の原因と影響，地球温暖化の対策と課題，モルディブでの取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○エネルギーの種類と資源利用の変化，国によって異なる電力構成，エネルギーの生産と消費の不均衡，エネルギー問題の解決に向けての取り組み，鉱産資源の利用について，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○世界の人口分布と人口増加の傾</p> | <p>○地球環境問題の種類，地球環境問題の背景について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○熱帯林破壊が進行する地域とその理由，インドネシアでの取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○地球温暖化の原因と影響，地球温暖化の対策と課題，モルディブでの取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○エネルギーの種類と資源利用の変化，国によって異なる電力構成，エネルギーの生産と消費の不均衡，エネルギー問題の解決に向けての取り組み，鉱産資源の利用について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○世界の人口分布と人口増加の傾</p> |
|---------------|--|---|---|---|

| | | | | |
|--|--|--|---|--|
| | | <p>向，人口ピラミッドからみる国や地域人口の特徴，発展途上国・先進国の人口問題，人口移動と移民について理解している。</p> <p>○発展途上国の飢餓の問題，先進国に偏る食料の問題について理解している。</p> <p>○都市の発達，大都市の形成と分布，都市内部の機能と構造について理解している。</p> <p>○発展途上国の都市・居住問題，先進国の都市・居住問題について理解している。</p> <p>○地球的課題の背景にある経済格差，地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて理解している。</p> | <p>向，人口ピラミッドからみる国や地域人口の特徴，発展途上国・先進国の人口問題，人口移動と移民について，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○発展途上国の飢餓の問題，先進国に偏る食料の問題について，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○都市の発達，大都市の形成と分布，都市内部の機能と構造について，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○発展途上国の都市・居住問題，先進国の都市・居住問題について，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○地球的課題の背景にある経済格差，地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて，多面的・多角的に考察し，表現している。</p> | <p>向，人口ピラミッドからみる国や地域人口の特徴，発展途上国・先進国の人口問題，人口移動と移民について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○発展途上国の飢餓の問題，先進国に偏る食料の問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○都市の発達，大都市の形成と分布，都市内部の機能と構造について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○発展途上国の都市・居住問題，先進国の都市・居住問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p> <p>○地球的課題の背景にある経済格差，地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的</p> |
|--|--|--|---|--|

| | | | | |
|--------|--------------|--------------------------|-------------------|------------------|
| | | | | に追究, 解決しようとしている。 |
| 主な評価方法 | ・定期考査(選択・記述) | ・定期考査(記述・論述) ・グループワーク | ・提出課題 ・グループワーク | |
| その他 | | | | |